



2020年8月3日

株式会社 IBUKI

株式会社 O2

報道各位

プレスリリース

**O2グループ、山形経済同友会、東北芸術工科大学、ジョインなどが連携し、**  
**県内11校による“やまがた AI 部”を立ち上げ**  
**～ STEAM 教育の一環として、グループの AI 技術を活用し、**  
**山形県の高校生への AI 教育を開始 ～**

株式会社 IBUKI（本社：山形県西村山郡河北町、代表取締役社長：松本晋一）はグループ会社株式会社 O2（本社：東京都港区、代表取締役会長 CEO：松本晋一）と、山形経済同友会（代表幹事：鈴木隆一）、東北芸術工科大学（本部：山形市上桜田、学長：中山ダイスケ）、株式会社ジョイン（本社：山形市元木、代表取締役：武田良和）などの協力のもと、山形県内の高校生を対象とした「やまがた AI 部」の活動を開始することをお知らせいたします。現在、「やまがた AI 部運営コンソーシアム設立準備委員会」を発足させ、地元企業、行政、大学の参加を募っており、コンソーシアムの設立を進めています。

本取り組みの背景として、STEAM 教育の各教科での学習を実社会での問題発見・解決へ推進するため、「総合的な探究の時間」や「理数探究」等における問題発見・解決的な学習活動の充実を図る一環として、AI 教育の重要性が高まっております。また、O2 グループは 2019 年に小学生を対象に AI ワークショップを実施しており O2 グループが提供する AI 技術を用いた簡単な AI 開発体験を通して、子どもたちに AI の楽しさや可能性を伝えてまいりました。そうしたなか、「探究型学習」を推進する本県において、非常に熱心に AI に取り組む子どもに対して、さらに学習を深めることができる環境を提供したいという思いから、本取り組みの構想に至りました。

取り組みは、山形県内の高校生を対象に希望者を募り、部活動に準じた形で AI 学習を提供するもので、本年度は 11 校・60 名超の生徒が参加します。参加する生徒は、2020 年 8 月から 2021 年 3 月までの期間において、O2 グループの講師による Web 講義、実地研修、ワークショップをととして AI を学びます。

カリキュラムは「モノづくり AI コース」と「スポーツ AI コース」からなり、参加校はいずれかのコースを選択します。「モノづくり AI コース」では、株式会社 IBUKI の工場見学や半熟卵の実験をととしてセンシング技術やデータ解析について学び、AI のサポートを得ながら木工品の制作へ挑みます。「スポーツ AI コース」では、参加校の運動部の協力を得て運動・動作データの取得と解析について学び、途中、フェンシング・エペ日本代表専属アナリスト（O2 グループ所属）のアドバイスを受け、運動部員と一緒にプレーの向上へ挑みます。2021 年 3 月には、両コース合同で AI カップを開催し、課題テ



ーマに基づき成果を競い合います。

現在コロナ禍において、大きく業績を伸ばしている企業はデジタル技術を活用した先進企業です。しかし、地方ではデジタル技術の活用が充分とは言い難い状況があります。また、全国の AI に携わる AI 人材の不足が課題となっております。地方によって、AI 人材への支援体制の整備状況にばらつきがあることも大きな課題です。こうした課題に対処すべく、O2 グループでは、コンサルティングで培った AI 技術を活用することで、講師による、効率的で本格的な AI 学習を山形で提供し、生徒たちが住んでいるエリアに根付いた、継続的な学習を続けられる環境の実現に取り組みます。

やまがた AI 部では、国家資格であるディープラーニング協会の E 検定合格者や既に AI プロジェクトにて実績を上げている O2 グループ所属のプロの AI 人材が、オンライン、且つ本格的な AI 学習を提供するとともに、株式会社ジョインは生徒が使用する PC 機器を提供します。また、Chatwork 株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役 CEO：山本正喜）はビジネスチャットツールである“Chatwork”を提供し、生徒たちに寄り添ったコミュニケーションを支援します。なお、教育の実施は O2 グループの人材に加えて、株式会社日情システムソリューションズ（本社：山形県酒田市、代表取締役社長：池田勝）、株式会社管理システム（本社：山形県酒田市、代表取締役：今野修）、ダブルインフィニティコーディネート（所在地：山形県東根市、代表：齋藤博美）など地元 IT 企業が積極的に関与し 2 年目以降、山形県内で自走することを目指します。

今後、クラウドファンディングを活用して寄付を募り、活動資金の一部に充当する予定です。クラウドファンディングは 8 月下旬から 9 月上旬に公開予定です。

O2 グループは、2004 年の設立以来、大都市から地方まで全国各地の自治体と連携・協力し、製造業ものづくりの機会創出と啓蒙活動を行ってまいりました。自治体主催の子ども向けワークショップや、講師等の育成研修プログラムの提供のほか、市役所・議会等への政策協力、政治家や教育関係者などの視察受け入れなど、幅広い協力活動を通して、国際社会共通の目標である「SDG4（教育）」の達成に向けた AI の役割等に貢献するとともに、今後も引き続き AI 教育の推進に取り組んでまいります。

## ■実施概要

実施名称	やまがた AI 部
実施主体	<p>やまがた AI 部運営コンソーシアム設立準備委員会（五十音順）</p> <p>五十嵐眞二（東北芸術工科大学 理事）、株式会社 IBUKI／株式会社 O2、木村和浩（山形県産業労働部長）、株式会社クワイート礼文、弘栄設備工業株式会社、佐藤俊一（山形大学エンロールメント・マネジメント部 教授）、佐藤繊維株式会社、佐藤孝弘（山形市長）、株式会社ジョイン、東北芸術工科大学、ミクロン精密株式会社、株式会社モンテディオ山形、山形経済同友会</p> <p>なお、コンソーシアムが正式に発足した際には、やまがた AI 部の活動途中報告とあわせ、あらためて記者会見を開催する予定です。</p>
参加高校 （五十音順）	<p>酒田光陵高等学校、酒田東高等学校、鶴岡南高等学校、東桜学館高等学校、山形工業高等学校、山形市立商業高等学校、山形西高等学校、山形東高等学校、山形南高等学校、米沢工業高等学校、米沢興譲館高等学校</p>
協力企業等 （五十音順）	<p>Chatwork 株式会社、株式会社管理システム、ダブルインフィニティコーディネート、株式会社日情システムソリューションズ</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モノづくり AI コース 全 10 数回の講義、実地研修、ワークショップ （実地研修、ワークショップの例） <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社 IBUKI の工場見学</li> <li>・半熟卵の実験をとおしてセンシング技術やデータ解析について学ぶ</li> <li>・AI のサポートを得ながらの木工作品の制作</li> </ul> </li> <li>●スポーツ AI コース 全 10 数回の講義、実地研修、ワークショップ （実地研修、ワークショップの例） <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動部の協力を得て運動・動作データの取得と解析について学ぶ</li> <li>・フェンシング・エペ日本代表 専属アナリスト（O2 グループ所属）とのディスカッション</li> </ul> </li> <li>●AI カップ 課題テーマに基づく AI コンテスト</li> </ul>
活動項目	<p>機械学習／強化学習／自然言語処理／Computer Vision／画像認識／Computer Graphics／因果推論／計量経済学／Counterfactual Machine Learning／最適化／量子アニメーリング HCI(Human-Computer Interaction)／ロボティクス／仮想エージェント／社会心理学</p>
実施期間	<p>2020 年 8 月 5 日（水）～2021 年 3 月</p> <p>第 1 回部活動は 8 月 5 日（水）放課後 各校にてオンライン形式で開催します。その後隔週程度の頻度で部活動を開催します。</p>
実施場所	各高校教室、他